

よいことのために
手を取りあおう
UNITE FOR GOOD

第2670地区テーマ

地域密着の
ロータリーを目指そう



中村ロータリークラブ

例会記録 (2025～2026)

会 長/川 村 公 彦

幹 事/久 保 田 美 世

会報委員長/永 木 寛

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2851

第2982回 令和7年9月17日（晴れ）

本日のプログラム：ゲストスピーチ 江川 哲也様

10月1日(水)：会員スピーチ ガバナー杯野球大会報告

10月8日(水)：ゲストスピーチ 安岡栄治様 四万十市地震防災対策課長

【会長挨拶】川村 公彦会長

・皆さんこんにちは。まだまだ暑い日が続きますが、今月の26日から始まるガバナー杯野球大会では素晴らしい報告を聞かせていただけることを待っています。また熱中症などにならないように頑張ってください。

一藤 野球部長

いつも会員の皆様にはご支援をいただき本当にありがとうございます。9月26、27、28日と行ってきます。今回もみんなで力を合わせて頑張っていきたいと思います。

応援よろしくお願いします。

【幹事報告】久保田 美世幹事

- ・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま 306号配信
- ・2024～25年度ガバナー夏見様より
地区大会記録誌拝受
- ・松山南、松山北RCより
9/24より事務所移転とメールアドレス変更 のお知らせ
- ・来週24日は休会

第15回ガバナー杯野球大会

9/26(金) 前夜祭 ホストクラブ高知中央 RC

27(土) 野球大会 土佐山田スタジアム



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 江川 哲也様



皆様こんにちは。私の出身地は仙台ですが妻の故郷である四万十市に5月に引っ越して来ました。海外で22年、仙台に帰って16年間カイロプラクティックオフィスのドクターをやっていました。

アメリカでいろいろな縁がありましてカイロプラクティックドクターというプライマリ・ケア、特に脳と背骨の研究してきました。

カイロプラクティックの名付け親は、D.D.パーマーです。1895年、難聴患者の脊柱を検査している際、椎骨を治療した結果聴力が回復しました。世界で最初にカイロプラクティックが誕生した瞬間でした。

私の研究は、なぜ脳と背骨を調べるのかというと、背骨における様々な問題は、その機能がまいちになると、健康上必ず何らかの問題につながっていきます。逆を言うと、背骨を修正すると科学的に、劇的な改善が起きることがあります。キリストが背骨を触ると奇跡が起きる。それがカイロプラクティックの言葉の語源なんです。

私の先輩である、CK哲学の博士号を持っているニュージーランドカイロプラクティック大学のハーヴェイ、ヘイジ・ハーヴィック博士が、カイロプラクティスのアジャストメントの効果について研究してきました。アジャストメントを受けると脳から筋肉へのコントロール力が上がり、野球、ゴルフなどパフォーマンスの向上につながります。もう一つ、体のGPS機能ですね。頭や耳がどこにあるのか、目をつぶっても触ることができます。つまり、体のGPS機能が働いているからです。自分の体、手、足、耳、また内臓の位置とかも認識できます。また聴力と視力、触感、そういったものも統合して認識します。

《スライド参照》

【ニコニコ箱】

一藤会員：野球部へのご支援ありがとうございました。

上野会員：江川ドクター&木戸さん、本日はありがとうございました。

脳が活性化してその働きが改善すると、注意力、決断力、また痛みをどう捉えるかっていう感覚や、感情の起伏、情緒が安定する方向性に脳が働き出します。つまり、脳が何をしているかということは、現在の最新科学から見ても、ほとんど未知数なんです。

130年前のD.D.パーマー博士の研究は間違っていないと思います。カイロプラクティックの専門分野で一番注意すべきポイントは、脳と背骨の位置や動きを脳認識できなくなった状態ということです。変形したり歪んでいたら間違いなくサブラクセーションが脳と中耳神経に異常が起こっています。人間の脳というのは、ほとんどの場合、今までの過去の記憶や経験で、物事を捉えていく。つまり、現実を認識できていないんです。

では、サブラクセーションがそれをさらに悪化させるという問題が僕らが一番気をつけなければならぬところです。ほっておくと、サブラクセーションは背骨の変形、またはゆがみという形で現れます。ロウソクが溶けていくように変形していくんですね。ポイントは、これを改善するとどうなるのか。ストレートネックを改善します。自己治癒能力が脳の中にプログラムされているので、ヘルニアという現象も勝手に治ります。

こういう研究や仕事を仙台やアメリカでやってきました。また患者さんから様々なことを学びました。脳と神経と背骨の働きを改善するということですが、ものすごい世の中の役に立つんじゃないかなと思っています。

中村が生んだ世界の写真家、木戸孝子さんが「ここに来たら流行るで」と言われたんで、そのことを鵜呑みにして、思わず引っ越してきました。四万十市で世界レベルでやってきたというのを、地元の人に提供できたらなという思いでクリニックを開きました。

皆様と友達になっていただけると嬉しいです。

ありがとうございました。

【出席報告】 ・会員総数61名（免除会員6名）

・本日の出席/28名 58.33%

・先週の訂正 MU4名 70.21%→78.72%